

- 3面 10月からモデル実施
びん・缶・ペットボトル等の
資源も集積所で回収します
- 4面 児童手当・児童育成手当
現況届の提出を
- 6面 肉の生食による食中毒に
ご注意を
- 8面 一般社団法人新宿観光振興
協会が事業を開始しました



しんじゅくコール

☎(3209)9999 FAX(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

▼1階エントランス



▲乳幼児健診



▲母親学級



◀医師会区民健康センターの診察室

区民の命と健康を守る拠点が誕生

6月30日(月)オープン 東新宿保健センター

7月1日(火)オープン 医師会区民健康センター

旧区民健康センター跡地を活用した、新たな健康推進施設がオープンします。区と新宿区医師会が連携し、質の高い保健・医療サービスを提供します。
【問合せ】▶6月27日(金)までは西新宿保健センター(西新宿7-5-8)☎(3369)7118・☎(3363)7933、▶6月30日(月)からは東新宿保健センター(新宿7-26-4)☎(3200)1026・☎(3200)1027へ。施設の概要は2面でもご案内しています。

保健・医療サービスの総合拠点に

東新宿保健センター

西新宿保健センターが移転し、「東新宿保健センター」に名称を変更します。乳幼児から高齢者までの健康づくりの拠点として、保健師・栄養士・歯科衛生士等が健康相談に応じるほか、気軽に健康の維持・増進に取り組める多様な講座を開催するなど、地域の皆さんに身近な保健サービスを提供します。

医師会区民健康センター

新宿区医師会立の診療所として、「医師会区民健康センター」を開設します。健康診査・がん検診に加え、日曜総合健診を拡充するほか、女性の総合健診を実施します。また、休日当番医を集約し、新たに土曜夜間診療を実施します。

震災時の災害医療支援の拠点に

災害時には医療救護活動拠点の役割を担う「災害医療救護支援センター」として、医療関係者の受け入れ、区内医療救護所の後方支援、医薬品や簡易ベッドなど災害用備品の供給などを行います。

フロア案内

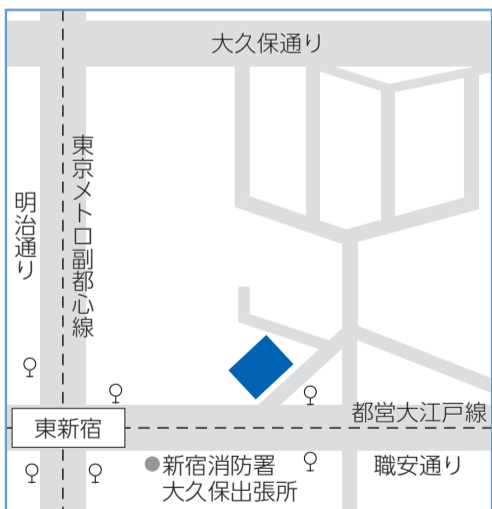
4階	医師会事務局
3階	医師会区民健康センター
2階	東新宿保健センター
1階	東新宿保健センター
地下1階	災害用備蓄倉庫



1階には、新宿区歯科医師会事務所、新宿区薬剤師会が運営する薬局も設置



【所在地】
新宿7-26-4
●東京メトロ副都心線・都営大江戸線「東新宿駅」A2出口徒歩2分
●都営バス「新宿文化センター入口」徒歩1分、「東新宿駅前」徒歩3分



区長 中山 弘子
なかやま ひろこ

コラム
新宿 まち・人・しごと
新宿区ホームページ「区長の部屋」で写真日誌も公開しています

6月は雨の季節ですが、梅雨の晴れ間や気温がそれほど高くなく、湿度が高い日は、熱中症で急送される方がいます。湿度が高いこの時期から、熱中症には十分気をつけてください。▼昨年都内を訪れた外国人旅行者数は、前年比22.5%増の81万2千人と、過去最多を記録しています。また、世界最大級の旅行クチコミサイト「トリップアドバイザー」の調査では、東京が旅行者の総合的な満足度で、本命のパリやニューヨークなどを抑えて1位になっています。都の発表によれば、訪れる外国人観光客が最も多いのは新宿です。新宿区の産業は、買い物や宿泊、飲食などの来街者産業により支えられています。国内外から何度も訪れたくなる魅力あふれる新宿をつくるため、ためには、ALL新宿での取り組みが欠かせません。そのため、多様な魅力を持つ国際観光都市・新宿を官民一体で発信する「新宿観光振興協会」が設立されました。今月9日に第1回総会を開催し、アクセス全開で活動を開始しています。▼また、上の記事のように、東新宿保健センターと医師会区民健康センターがオープンします。複合施設として保健センターの業務とともに、新宿区医師会立の診療所として、がん検診や休日・夜間診療を行います。も一つ一つの大きな特徴として、災害医療救護支援センターと位置づけ、新宿区薬剤師会運営の薬局により医薬品の備蓄を行うとともに、医療関係ボランティア等の受け入れ拠点としての整備も図っています。▼保健センターとしては西新宿から東新宿に移りますが、区と医師会が連携して効果的な保健・医療サービスを提供していきまいたただければと思います。